

Version: 2025.3.6

2025

佐賀県版

生活のなかで
いちばん身近な

食べることについて
考えてみませんか？

写真：ちぎりファーム

九州農政局チャレンジチーム編

やさしい たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

Challenge Team

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
Kyushu Regional Agricultural Administration Office

なぜ環境にやさしい農産物を
生産・販売するのか。

取材を通じて見えてきたその理由は、
子どもや家族を思う気持ちです。

誰かを思う気持ちが
その根底にあるのではないかと考え、
このガイドブックのタイトルを
「やさしいたべもの」にしました。

「やさしいたべもの」は、
九州農政局チャレンジチームが
環境にやさしい農産物を販売・生産する
九州各地の店舗・生産者を取材する中で、
実際に見たこと・聞いたことを中心に、
店舗や生産者の情報をお届けするガイドブックです。

九州農政局チャレンジチームとは？

農林水産省の地方組織である九州農政局に勤務する
若手職員で構成され、農業の抱える課題の解決に向け、
若手ならではの視点から「挑戦(チャレンジ)」
しているチームです。農業に触れる機会の提供や
SNSでの情報発信により、農業の魅力を消費者の方々に
広く知っていただくことを目指しています。

やさしい たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

店舗

生産者

佐賀県版



ちぎりファーム

基山町

→ 9 ページ



めぐみの里

唐津市

→ 5 ページ



ecobito

神崎市

→ 3 ページ



サガンベジ

みやき町

→ 7 ページ

えこびと
ecobito

環境と健康にやさしい
暮らしを提案するお店



入店して最初に感じるのは、店内に漂うやさしい木の香り。

九州産クスノキを加工・販売する事業を主として、端材で消臭・防虫の商品を開発。自社製のアロマブランドを取り扱う直営店としてオープンしたとのこと。



また、自社農園で有機えごまや有機米を栽培し、地産地消の「環境に配慮して生産された野菜や果物」とともに、販売されています。

訪れた人にしっかりと選んで欲しいという考えから、有機栽培、特別栽培、栽培期間中の農薬使用を減らした慣行栽培の区別を明示して販売。



こだわりの店づくりと丁寧な接客から、ライフスタイルを提案する場になりたいという強い思いが伝わってきます。

広々として過ごしやすい店内で、心にも体にもやさしいライフスタイルについて考えてみませんか。



自社栽培の有機えごまを
使ったえごま製品



エッセンシャルオイルの
蒸留工場と炭化設備



スプーンや消臭剤など
九州産クスノキを使った雑貨

店舗情報



所在地

〒842- 0063
佐賀県神崎市
千代田町迎島1282-6

営業時間

11:00～18:00

店休日

不定休

電話番号

0952-20-0388

駐車場

あり

取扱商品

野菜、自然食品、雑貨
米麴甘酒スムージーなど

店舗

めぐみの里

自然のめぐみで
健康と幸せのお手伝い



病気を患い、食と健康について考え直すことがきっかけとなり、「次の世代のために有機農産物を買える場所を作りたい」という店主のお母様の思いからできたお店。

栽培期間中は農薬を使わない、または減らすことを基本に栽培された野菜、果物、お米に加え、有機JAS認証を受けた調味料なども各種そろっています。

店主が自ら生産者のもとに赴いて仕入れ先を選定。購入の際には生産者の思いを店主から聞くこともでき、安心して購入することができます。

また、ペットも大切な家族という考えから、無添加のペットフードも販売しており、ジャーキーは人が食べてもおいしいとのこと！

家族愛、地域愛にあふれた「めぐみの里」を訪れてみませんか。



種類豊富な商品がずらり



きくらげは肉厚でこりこり！



ペットフードも無添加！

店舗情報



所在地

〒847-0824
佐賀県唐津市
神田五ノ坪2266-7

営業時間

平日 9:30～19:00
土曜日 9:30～17:30
日曜日・祝日 9:30～16:30

店休日

なし

電話番号

0955-75-5453

駐車場

あり

取扱商品

野菜、調味料
ペットフードなど

サガンベジ

生産者

身体にやさしいサガンベジ(佐賀の野菜)を



佐賀に広がる筑紫平野で野菜と米を栽培するサガンベジ。栽培期間中は農薬や化学肥料、除草剤を使用せずに有機農産物を生産・販売しています。

代表の園田さんはサラリーマンを経験した後、奈良県の法人で有機農業について学びました。有機農業に興味を持ったきっかけは自身が病気にかかり、身体によいものを食べたい・届けたいという思いからでした。

そして2010年に新規就農、2014年にサガンベジを始動。「佐賀の」という意味を持つ「佐賀ん」と野菜（ベジタブル）を組合せ、「サガンベジ」と名付けました。

ハウスに隣接する堆肥舎で堆肥を作り、園地で除草するのは羊！循環型農業を実践しています。栽培する野菜は、ほうれん草や小松菜、ルッコラをはじめ21品目にわたります！身体にやさしい野菜が気になる方はぜひ一度サガンベジの野菜を手にとってみてください。

葉物野菜の保存方法

生産者
の
知恵

*生産者さんへの取材の中で
教えていただいた情報や
豆知識を表すマークです



野菜の株元を切った後、水で軽く洗い、
霧吹き等で濡らした新聞紙で組み袋に入れるか、密閉容器に入れて、冷蔵庫へ



▲ 堆肥舎で作られた堆肥を使用

▼ 除草担当は羊！



生産者からのメッセージ

土を作り
健康をつくる。

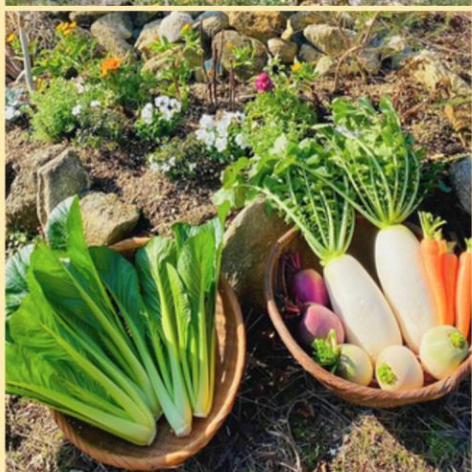
生産者情報

代表 : 園田 幸男さん
生産品目: ほうれん草、小松菜、ルッコラなどの
野菜21品目、米
お問合せ: @saganvege (Instagram)
お取扱い: スーパー(イオン系列、まいづる百貨
店)、農場での販売(お渡し日の前日午前中までに
要連絡)、オンラインショップ(食べチョク、ポケ
ットマルシェ、Amazon)

ちぎり ファーム

生産者

基山の自然を、地域の未来を、子どもたちに繋ぐ



佐賀県基山町で米や野菜を栽培。栽培期間中は農薬や化学肥料に頼らず、有機肥料を用いて作物を育てています。

農園の近くに位置する「契山(ちぎりやま)」にちなんで「ちぎりファーム」と名付けられました。

園主の生島さんは、自然と人が共存できる地を保全、復元したいとの思いで農業に取り組まれています。

「農業の基本は土づくり」という考えのもと、肥料も必要としない土壌づくりを目指して日々奮闘中です。

今後の展望は、農泊や農業体験を通して人々の交流の場となる「ちぎりランド」を作ること。これからもちぎりファームの挑戦は続きます！

お米の保存方法

生産者
の
知恵

*生産者さんへの取材の中で
教えていただいた情報や豆知識を
表すマークです



タッパーやフリーザーバッグに入れ、野菜室で保存するとおいしさ長持ち！



▲ 自然豊かな基山町、園部(そのべ)

▼ 土壌づくりに
力を入れています！



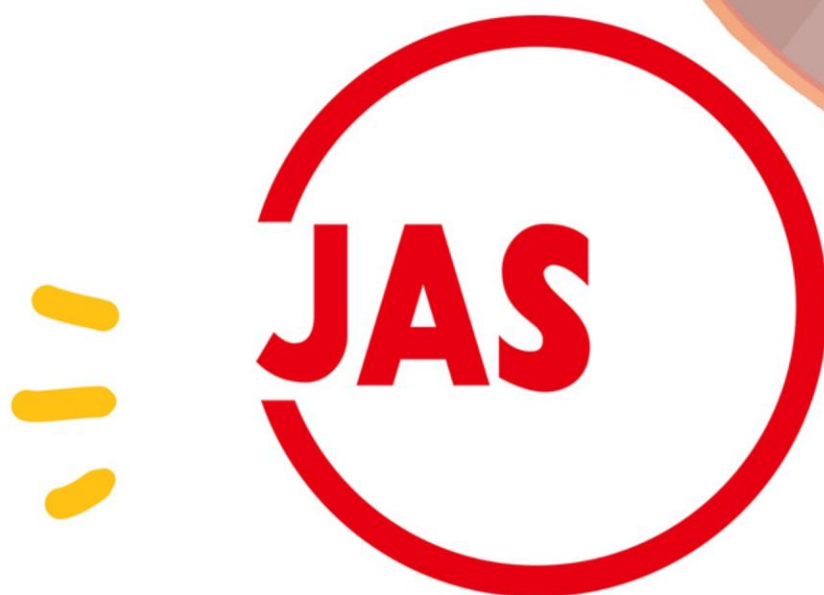
生産者からのメッセージ

土から作る
未来の農業

生産者情報

代表 : 生島 陽子さん
生産品目 : 米、野菜、柑橘類など
お問合せ : @tigiri.farm(Instagram)
お取扱い : マルシェ出店、グリーンコープ

“JASマーク” を知っていますか？



JAS（日本農林規格）は、農林水産分野における日本の国家規格です。丸い形が特徴的なこのJASマークは、公正な第三者によって、JASに定められた基準を満たすことを認証された食品や林産物に付くマークです。

つまり、JASマークは、品質などの基準を満たすことの証明であり、商品選択や取引の際に役立つ信頼の証です。

JASについてもっと知りたい方はこちら
<https://www.maff.go.jp/j/jas/index.html>



問合せ窓口

農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課 基準認証室
TEL：03-6744-2098 E-mail：jas_soudan@maff.go.jp



農林水産省

地球にやさしい目印です。



有機 JASマーク

詳細はこちら ▶



有機食品とは

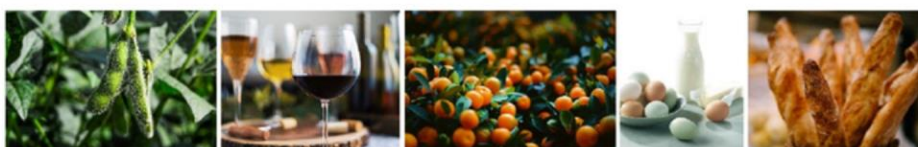
農薬や化学肥料、添加物といった化学物質にできるだけ頼らず
環境に配慮して生産された食品のことです。



有機 JASマークとは

第三者機関から認証を受けた生産者や製造者により、国際的にも
通用する有機JASの基準に基づいて日々の管理が行われた証です。

農産物、畜産物とこれらの加工食品は、有機JASマークがないと
「有機」や「オーガニック」と表示できません。



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

やさしい たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

店舗

生産者

九州全県版

福岡

AND THE SOIL.(福岡市)
おやさいや菜(福岡市)
natural natural
イオンマリナタウン店(福岡市)
さちまる農園(朝倉市)

佐賀

ecobito(神崎市)
めぐみの里(唐津市)
サガンベジ(みやき町)
ちぎりファーム(基山町)

オーガニック直売所 タネト(雲仙市)
大地のめぐみ(諫早市)
GREEN GROCERY STORE(長崎市)
雲仙うららかファーム(雲仙市)

長崎

おいしい野菜の店 葉な果菜(大分市)
かななわ六角ストア(別府市)
量り売り からはな百貨店(大分市)
ウジャマー農場(豊後大野市)

大分

畑まるごとマーケット 有機生活*
ビオ天粧 錦ヶ丘*
オーガニックはあと湖東店* *熊本市
丹生 幸宏さん(西原村)
森下 好寛さん(氷川町)
眞田 一廣さん(御船町)
外本 耕平さん(御船町)
石本 信博さん(菊池市)
富田 親由さん(菊池市)
飯星 淳一さん(山都町)
井上 正さん(山都町)
元永 光輝さん(菊陽町)

熊本

野菜屋 宮丸商店(都城市)
綾手づくりほんものセンター(綾町)
マルイチ 財光寺店(日向市)
オーガニックファーム綾(綾町)

宮崎

地球畑 荒田店(鹿児島市)
自然食品の店 やさい村(鹿児島市)
森のかぞく 始良店(始良市)
つるさね農園(日置市)

鹿児島

全県版は
こちらから



農業
AGRI

×

リアル
REAL

=

アグリアル
“AGREAL”

農業の魅力発信や理解の醸成のため
農産物の生産から消費までを網羅して体験・見学する
九州農政局チャレンジチーム主催の学生参加型プロジェクト

詳細



2024年度の実施として、下記イベントを実施しました！（イベントは全て終了しています）

第1弾

『れんこん』の収穫・加工・消費体験で
農業の『これからを見通す』

株式会社
@ナカドモファーム

2024
11.26(火)
27(水)

第2弾

『柑橘』の選果場見学で
『流通のこれから』を考える

熊本市西区河内町
@ JA熊本市柑橘選果場
ウシジマ青果株式会社

2025
1.18(土)

第3弾

『若手農業者団体』との交流で
『農業と農村地域のこれから』を考える

一般社団法人
@ Fam Lab 8

2025
2.12(水)

九州農政局公式Instagram



現場の情報や
農林水産省の取組を発信中！



MAFF_KYUSHU

発行・編集

九州農政局チャレンジチーム

お問い合わせ

〒860-8527

熊本市西区春日2丁目10番1号 熊本地方合同庁舎A棟

TEL：096-211-9111（代表）

HP：<https://www.maff.go.jp/kyusyu/index.html>

ご意見・ご感想を
お聞かせください



やさしい
たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

農林水産省
九州農政局